

Access・Placement・Quality から考える

インクルーシブ教育

ラオスを事例に、障害のある子どもの
教育の未来を考えるセミナー

すべての子どもが学びにアクセスし、適切な場で、
質の高い教育を受けられる社会へ

インクルーシブ教育は「すべての子どもが共に学ぶ教育」として国際的に推進されています。しかし、ラオスでは教育へのアクセスや学びの質に多くの課題があります。本セミナーでは、ラオスのインクルーシブ教育とろう教育の実践を共有し、「Access・Placement・Quality」の視点から、真のインクルーシブ教育の在り方を一緒に考えます。

Access

Placement

Quality

プログラム (予定)

※プログラムは変更になる場合があります。

- 13:30-13:40 開会・趣旨説明
- 13:40-14:00 ADDP活動・プロジェクト概要紹介
- 14:00-14:30 ろう教育の実践報告
(ラオスでのバイリンガルろう教育の取り組み)
- 14:30-15:00 インクルーシブ教育プロジェクトの実践報告
(ラオス教員養成の取り組み)
- 15:00-15:40 パネルディスカッション
「Access・Placement・Qualityから考える
インクルーシブ教育」
- 15:40-16:00 オープンディスカッション・まとめ



このセミナーで得られること

- ✓ ラオスの子どもたちを取り巻く教育課題と国際協力の取り組み理解
- ✓ インクルーシブ教育の多様な視点の獲得
- ✓ 日本とラオスの比較を通じた気づきと行動のヒントの獲得

対象者

- 教育関係者 (教員・教員養成機関)
- インクルーシブ教育特別支援教育関係者
- 国際協力・NGO関係者
- 研究者・学生など

当日は、日本の特別支援教育・インクルーシブ教育・ろう教育の専門家の皆様にもご参加いただき、ラオスと日本双方の視点から意見交換を行います。

参加お申し込み方法

以下のいずれかの方法でお申し込みいただけます。

- ・下記QRコードまたは
申込リンク：<https://bit.ly/3RIEIKJ>
- ・メール：info@addp.jp



※オンライン参加 (Teams) も可能です。
参加リンクは前日までにメールでご案内します

どなたでも安心してご参加いただけます。

【情報保障】

- 手話通訳あり
- 会場はバリアフリー対応
- 視覚障害のある方には音声での情報提供に配慮します

※その他、必要な配慮があればお申込み時にご相談ください。

日時 2026年7月11日 (土)
13:30-16:00 (13:00開場)

会場 JICA東京 (セミナールーム411)
東京都渋谷区西原2-49-5

参加費 無料

形式 対面 (約50名先着順)
/ オンライン

申込締切 2026年6月30日 (火)



主催



特定非営利活動法人
アジアの障害者活動を支援する会 (ADDP)

共催



JICA東京

お問い合わせ

ADDP事務局

info@addp.jp

<http://www.addp.jp/>